別紙（第７条関係）

利子補給金計算書

複数の借入れがある場合には、契約日が早い借入れから順に記入してください。

申請者名	在学者名	お取引番号		A 融資金額（円）	B 年利率（％）	C 実利息支払額（円）	D 補助金交付用 利息支払額(円)	E 補給金上限	F 利子補給相当額 C＜E＝C C＞E＝E	利子補給請求額（円） (F-1)+(F-2)+(F-3)
深谷　太郎	深谷　一郎	①	12-123	1,800,000 A-1	1.78 B-1	32,028 C-1	32,028 D-1	40,000 E-1	32,028 F-1	35,388
		②	12-456	※1 1,200,000 A-2	1.68 B-2	20,160 C-2	3,360 D-2	7,972 E-2	3,360 F-2	
		③		※2 A-3	B-3	C-3	D-3	E-3	F-3	

１　データを入力する場合

・白色の欄に「利息支払証明書」の記載事項を入力（記入）してください。着色の欄は自動計算されます。

２　様式に記入する場合

（１）１つの貸付けを受けている場合で、融資金額が２００万円以下、年利率が２％以下の場合

・C-１欄とD-１欄は同額です。

・E-１欄は４万円です。

（２）１つの貸付けを受けている場合で、融資金額が２００万円以下、年利率が２％を超える場合

・D-１欄は「2÷B-1×C-１」となります。

・E-１欄は４万円です。

（３）１つの貸付けを受けている場合で、融資金額が２００万円を超え、年利率が２％以下の場合

・D-１欄は「C-１×200万÷A-1」となります。

・E-１欄は４万円です。

（４）１つの貸付けを受けている場合で、融資金額が２００万円を超え、年利率が２％を超える場合

・D-１欄は「2÷B-1×C-１×200万÷A-1」となります。

・E-１欄は４万円です。

（５）２つの貸付けを受けている場合

・①の貸付けの融資金額が２００万円以下、年利率が２％以下の場合、C-１欄とD-１欄は同額です。

・①の貸付けの融資金額が２００万円以下、年利率が２％を超える場合、D-１欄は「2÷B1×C-１」となります。

・①の貸付けの融資金額が２００万円を超え、年利率が２％以下の場合、D-１欄は「C-1×200万÷A-1」となります。
・①の貸付けの融資金額が２００万円を超え、年利率が２％を超える場合、D-１欄は「2÷B-1×C-１×200万÷A-1」となります。
　また、E-１欄は４万円です。
・D-２欄は「C-２×（200万ー A-1）÷A-２」となります。
・E-２欄は「４万ー F-1」となります。

【注意事項】

※１・・・A-1が２００万円を超える場合は計算対象外です。
※２・・・A-1＋A-2が２００万円を超える場合は計算対象外です。